

# 2003年3月期 中間決算説明会

株式会社 精工技研

.2003年3月期 中間連結決算概要

.2003年3月期 通期連結業績見通し

.今後の事業戦略

# .2003年3月期 中間連結決算概要

## 2003年3月期 中間連結決算概要

光ディスク金型 1,992百万円（前年同期比 2.5倍）

- DVD用金型 前年同期比 291.1%増
- CD R用金型 前年同期比 23.3%減

光通信関連 455百万円（前年同期比 70.3%減）

- 接続部品、パッシブ部品関連 前年同期比 77.0%減
- 光部品製造機器関連 前年同期比 52.9%減

# 2003年3月期中間連結決算ハイライト

	2003年3月期 中間	前年 同期比	(百万円、%)
			2002年3月期 中間
売上高	2,448	105.1	2,329
光ディスク金型	1,992	250.5	795
光通信関連	455	29.7	1,534
営業利益	477	133.9	356
経常利益	452	117.7	384
当期純利益	300	110.1	273

# 2003年3月期中間連結決算ハイライト

(百万円、%)

	2003年3月期 中間	前年 同期比	2002年3月期 中間
受注高	1,967	141.7	1,388
受注残	379	38.6	981
設備投資	74	9.4	785
減価償却費	267	129.0	207
技術研究開発費	177	88.6	200

## 2003年3月期中間連結決算業績修正

(百万円)

	2003年3月期 中間実績	増減額	前回発表予想 (2002/5/17発表)	増減 (%)
売上高	2,448	+465	1,983	+23.4%
經常利益	452	+420	32	14.1倍
当期利益	300	+184	116	2.6倍

## セグメント / 光ディスク金型

(百万円、%)

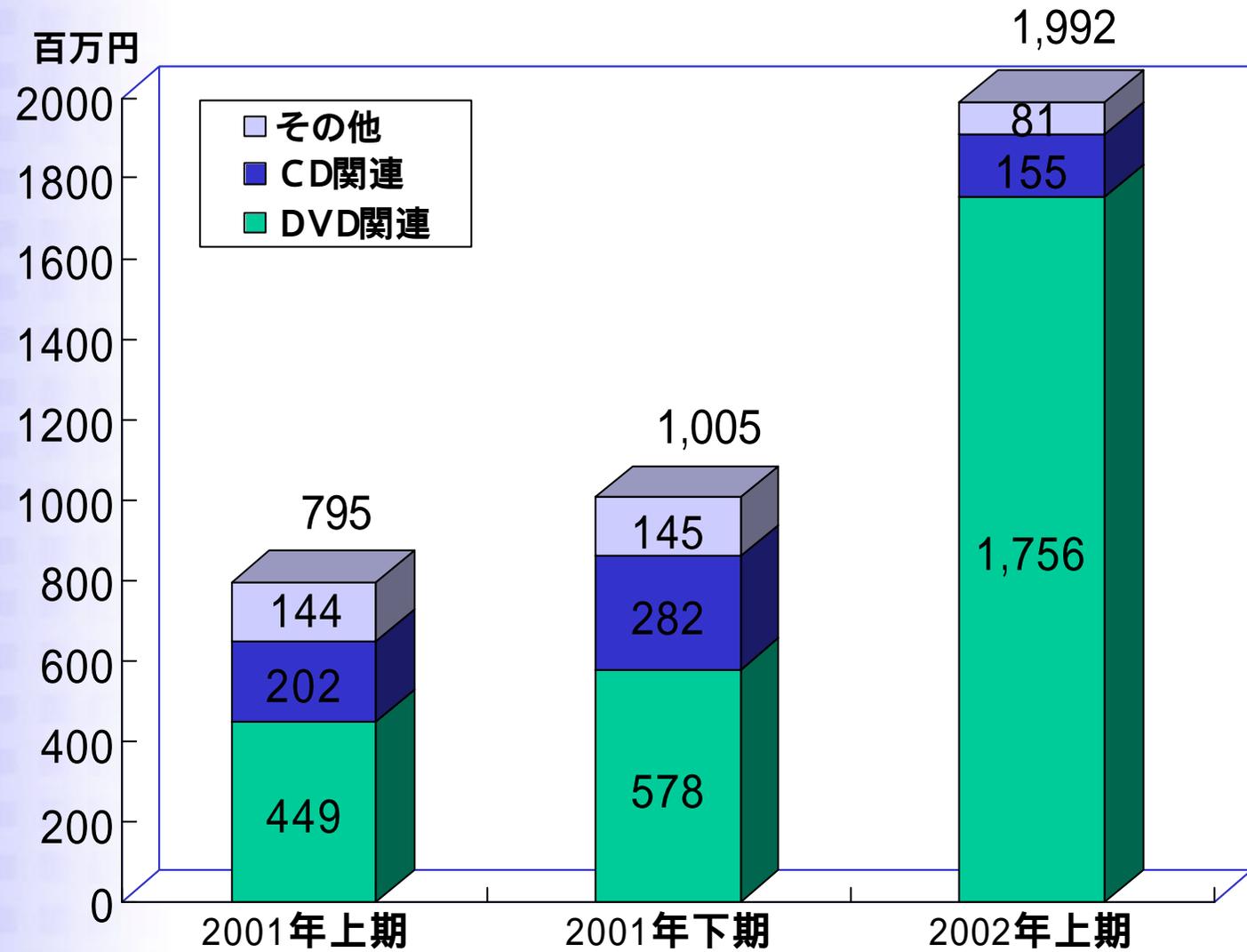
売上高	光ディスク	消去	連結	前年同期	前期比
外部売上	1,992	-	1,992	795	250.5
内部売上	72	72	-	200	36.2
営業費用	1,293	72	1,220	744	164.0
営業利益	771	-	771	252	306.1

欧米のディスク成形メーカーを中心に、DVD製造設備への投資が加速

米国、ドイツ、台湾の各営業拠点の売上堅調

コスト削減効果による営業利益率の改善 (前年同期比 7%改善)

## 製品売上推移 / 光ディスク金型



## セグメント / 光通信関連

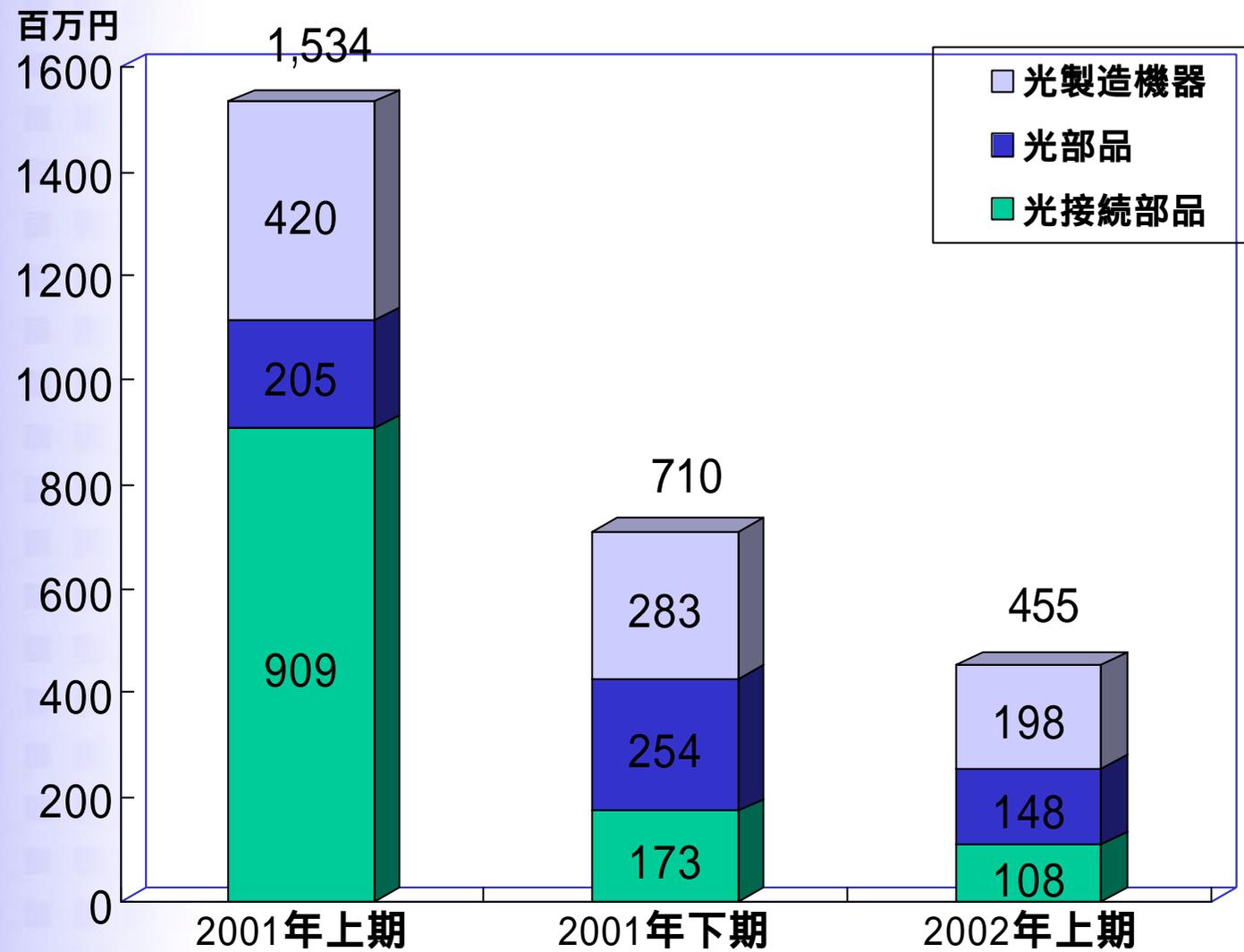
(百万円、%)

売上高	光通信	消去	連結	前年同期	前年比
外部売上	455	-	455	1,534	29.7
内部売上	-	-	-	-	-
営業費用	750	-	750	1430	52.5
営業利益	294	-	294	104	-

需要の低迷に伴う売上高の減少

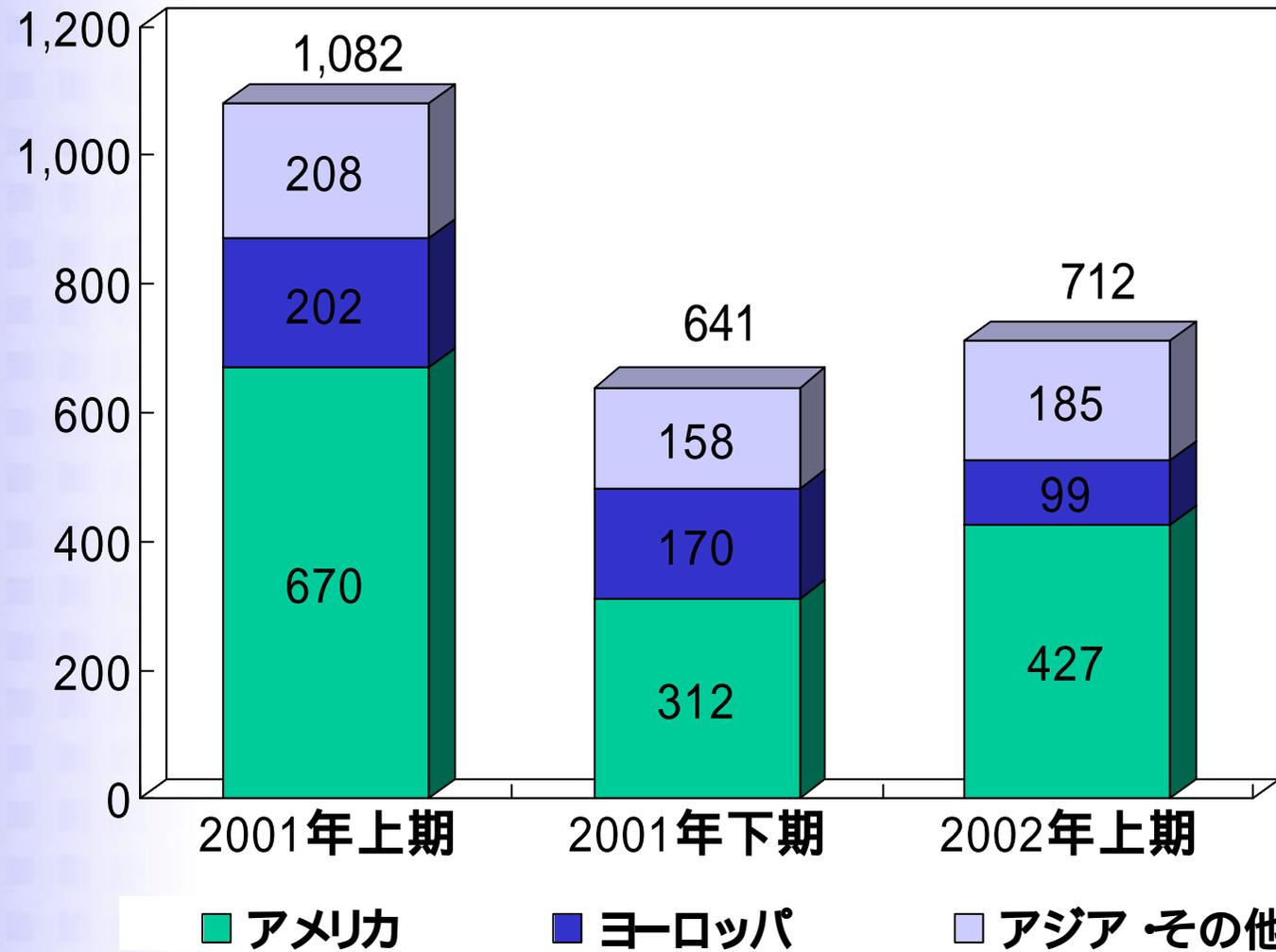
受注量の減少に伴う生産効率の悪化

## 製品別売上推移 / 光通信関連



# 海外売上高推移

百万円



# 貸借対照表

(百万円)

科目	2003年 3月期中間	2002年 3月期	増 減
<b>&lt; 資産の部 &gt;</b>			
流動資産	15,308	16,049	740
固定資産	8,897	8,221	+675
資産合計	24,206	24,270	64
<b>&lt; 負債及び資本の部 &gt;</b>			
流動負債	646	412	234
固定負債	321	473	151
資本の部	23,169	23,313	144
負債・資本合計	24,206	24,270	64

# キャッシュフロー計算書

(百万円)

項目	2003年 3月期中間	2002年 3月期中間	増減
営業 C F	1,861	100	+ 1,938
投資 C F	1,044	9	1,035
財務 C F	277	200	77
現金増加額	506	308	+ 814
期首残高	11,913	13,335	1,422
期末残高	12,419	13,027	608

# .2003年3月期 通期連結業績見通し

## 2003年3月期 通期連結業績予想

(百万円)

	上半期実績	下半期予想	通期予想	前年度 通期実績
売上高	2,448	1,868	4,315	4,046
営業利益	477	212	265	171
経常利益	452	252	200	23
当期純利益	300	110	190	942

## 2003年3月期 通期連結業績予想（セグメント）

（百万円）

	光ディスク金型		光通信関連		消去	連結
	上期	下期	上期	下期		
<b>売上高</b>						
外部売上	1,992	1,347	455	521	-	4,315
内部売上	72	-	-	-	72	-
<b>営業費用</b>	1,293	1,160	750	919	72	4,051
<b>営業利益</b>	771	186	294	398	-	265

## ・ 今後の事業戦略

# 全社的な取り組み

## 1 組織の再編及び人員配置の見直し

- ・ 光関連 3グループを統合し、ひとつのグループに
- ・ 精機、光製品両事業の製造 購買機能を統合

## 2 新事業開発グループの強化

- ・ 既存のコア・テクノロジーを活用した新しい事業分野への展開

## 3 中国市場への販売強化

## 4 一層のコスト削減

- ・ 希望退職者の募集による人員削減

(来期、115百万円の人件費削減効果)

## セグメント別事業戦略（光ディスク金型）

### •需要動向

- 下期季節要因により減少
- 顧客の競争は激化する傾向
- DVD-ROM設備投資は継続、DVD-R等追記型需要拡大期に

### 1)海外営業拠点の営業強化

- 主要顧客への顧客満足度向上への取り組み
- アフターサービス強化により顧客新規投資を誘引

### 2)製造コスト低減策

- グローバル調達活動の取り組み

## セグメント別事業戦略（光通信関連）

### • 需要回復期に備えた諸施策

#### 1) 営業力の強化

- 高品質製品、高機能製品の需要開拓活動
- 中国市場における販売活動の強化
- メトロ、アクセス、CATV、工事向け需要の開拓

#### 2) 技術開発

- 技術開発の体制の見直し
- 新製品開発のスピードアップ

#### 3) 製造コスト低減

- 中国拠点への生産移管の推進

# 2003年3月期 中間決算説明会

株式会社 精工技研